

アルファテック300 (S/W)

アルファテック300は、コンクリートと金属の双方に優れた接着性を示す高強度なエポキシ接着剤です。低粘度で可使用時間が長く作業性に優れるため、コンクリートの亀裂への注入接着やコンクリート相互、コンクリートと金属、金属相互の接着などに優れた効果を発揮します。

主な特徴

- **耐久性** 高い圧縮・曲げ・引張・接着強度を示し、耐久性能に優れます。
- **耐クリープ性** 高荷重下での耐クリープ性能に優れます。
- **安定性** 耐油・耐水・耐薬品性に優れた安定性能を示します。
- **作業性** 低粘度で可使用時間が長く、作業性能に優れます。

主な用途

- コンクリート構造物の亀裂注入接着や鋼構造物の隙間充填接着
- コンクリート構造物の鋼板接着補強やアンカーボルトの定着
- コンクリート、石材、金属、ガラス、ゴム、木材、硬化樹脂などの接着
- コンクリートの中酸化保護

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)				
	アルファテック300S(夏用)		アルファテック 300W(冬用)	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	淡黄色	琥珀色	淡黄色	琥珀色
外観(混合)	淡黄色		淡黄色	
混合比(重量)	3	1	3	1
粘度(混合)	1100±400mPa·s		800±200mPa·s	
比重	1.12±0.05		1.12±0.05	
可使用時間	40分		20分	

硬化物の性状					
試験項目	単位	試験方法	養生条件	夏用	冬用
圧縮強度	N/mm ²	JIS K 7208	23°C×7日	80	80
圧縮弾性率	N/mm ²	JIS K 7208	23°C×7日	3000	3000
曲げ強度	N/mm ²	JIS K 7203	23°C×7日	70	70
引張強度	N/mm ²	JIS K 7113	23°C×7日	60	60
接着強さ (セメントモルタル相互)	N/mm ²	JIS A 6024	23°C×7日	6 MF	6 MF
引張せん断接着強度 (鋼材相互)	N/mm ²	JIS K 6850	23°C×7日	12	12
衝撃強さ	N-mm/mm ²	JIS K 7111	23°C×7日	4	4
硬度	ショアD	JIS K 7215	23°C×7日	80	80

※MF: COF:接着剤破壊

※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり、保証値ではありません。

使用方法

- ① 施工面の粉塵、油分等を除去して下さい。
- ② 主剤・硬化剤を混合比に従い計量、混合し空気の巻き込みに注意し十分に攪拌して下さい。
- ③ 一度に混合する量は可使時間内に使いきれの量として下さい。
- ④ 器具に付着したり、はみ出した樹脂は硬化する前にアセトン等有機溶剤でふきとって下さい。
- ⑤ 注入後エポキシ樹脂が硬化するまで、施工個所に振動や衝撃を加えないように養生して下さい。
- ⑥ S・W(夏用・冬用)の使い分けの温度目安は【S:15°C以上 W:5~20°C】

容器形態

14.0kg/12.0Lセット		
主剤	10.5kg	(ペール缶)
硬化剤	3.5kg	(プラスチックボトル)
10.0kg/9.0Lセット		
主剤	7.5kg	(角缶)
硬化剤	2.5kg	(角缶)

※製品改良のため、予告なく記載事項を変更することがあります。

注意事項

- ・直接皮膚に接触すると、カブレを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹼水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたっては、SDSをお読みください。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO KK

横浜 本社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL: <http://www.alpha-kogyo.com> / E-mail: alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA, 230-0045 JAPAN
神戸事業所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARATOURI, HYOGO-KU, KOUBE-SI, 652-0082 JAPAN